

## 指導に役立つ教材・教具

指導教科	<b>理科</b>
名称	<b>大きなシャボン玉</b>
写真	
作り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒が広げられるだけ両手を広げたくらいの長さの紐を2本用意する。</li> <li>・割り箸や支柱など棒を2本用意し、それぞれの棒の先に1本目の紐を括り付ける。</li> <li>・2本目の紐に重りを通す。</li> <li>・今回使用した重りはクリップ。持ち手の部分は外している。</li> <li>・1本目の紐の棒から10cm位のところに2本目の紐を括り付ける。</li> <li>・シャボン液の配合は 洗濯ノリ：水：洗剤＝4：8：1</li> <li>・洗剤は界面活性剤30%以上のものを使用。水は1度沸騰させて使用。</li> </ul>
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・割れにくいシャボン液を作り、紐部分を浸す。</li> <li>・風があれば両手を広げるだけで大きなシャボン玉ができる。</li> </ul>
使用して	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャボン玉にならずとも大きな膜が広がるので、「次は成功させたい」と意欲的に活動に取り組む生徒が多い。</li> <li>・シャボン液は、大きなプラスチックコップに分けて入れると待ち時間が少なく、何度も楽しむことができる。倒れない工夫は必要。泡立つと失敗しやすくなる。</li> <li>・大人がシャボン玉を作る場合は支柱など長い棒を使い、紐を長くすることで、より大きなシャボン玉を作ることができる。</li> </ul>